

新型コロナワクチン接種のお知らせです

※この内容は4月末時点の情報です。

国の対応方針にもとづき、令和5年度も自己負担なしで新型コロナワクチンを接種いただけます。市では、「春開始接種」を実施しています。対象となる方の接種券を、前回接種から3か月経過する頃を目途に順次発送しています。接種を希望される方は、期間内に接種していただきますようお願いいたします。

令和5年春開始接種(5月8日～8月末まで)について

対象となる方

- ① 65歳以上の高齢者
- ② 12歳から64歳の方
 - ・基礎疾患を有する方
 - ・医療従事者等および介護従事者等

左記以外の方について (春開始接種の対象ではない方)

9月以降の「秋開始接種」までお待ちください。
※既にお送りしている接種券をお持ちの方は、秋開始接種で使用できますので、大切に保管しておいていただきますようお願いいたします。

接種方法

以下のいずれかの方法で接種を受けることができます(要予約)

身近な医療機関での接種

ワクチンの種類

オミクロン株対応ワクチン(ファイザー または モデルナ)を接種します。

予約方法

医療機関に直接ご連絡ください。

※予約ができる医療機関は、接種券に同封の案内チラシまたは市のホームページ(右記二次元コード)でご確認ください。



集団接種会場での接種

ワクチンの種類

オミクロン株対応ワクチン(モデルナ)を接種します。

予約方法

- コールセンター ☎0853-21-6613 (9:00～18:00 平日のみ)
- WEB予約(右記二次元コード)



集団接種会場について

曜日	金曜日			日曜日
会場	出雲市民病院 (塩冶町1536-1)	寿生病院 (上塩冶町2862-1)	出雲徳洲会病院 (斐川町直江3964-1)	総合医療センター (灘分町613)
開設時間 (受付時間)	14:00～15:00	14:15～15:15	13:15～16:45	午前の部 10:00～12:30 午後の部 14:00～16:30
開設期間	6月2日(金)～7月28日(金)			5月28日(日)～8月27日(日)

※医療機関・高齢者施設等にお勤めの方は、お勤めの医療機関または高齢者施設等で接種を受けられる場合があります。

詳しくは勤務先にご確認ください。

※オミクロン株対応ワクチンを未接種の5～11歳のお子様は、8月末まで引き続き接種を受けることができます。

初回接種について

初回接種がまだお済みでない方も引き続き接種を受けることができます。

※新型コロナワクチン接種の実施期間は令和6年3月31日まで延長されました。

対象年齢	初回接種 の回数	使用するワクチン	接種方法
12歳以上の方	2回	大人用の従来型ワクチン	市内の個別医療機関で接種できます。対象年齢により接種できる医療機関が異なります。詳しくは市のホームページ(下記二次元コード)をご覧ください。 12歳以上 5～11歳 生後6か月～4歳
小児(5～11歳)	2回	小児専用の従来型ワクチン	
乳幼児(生後6か月～4歳)	3回	乳幼児専用の従来型ワクチン	

出雲市新型コロナ
ワクチン接種特設サイト

<https://izumocoronavaccine.com>



おたずね・予約・接種券再発行など

出雲市新型コロナウィルスワクチン接種コールセンター

☎ (0853) 21-6613 9:00～18:00
(平日のみ)

ワクチンと検診で子宮頸がんを予防しましょう

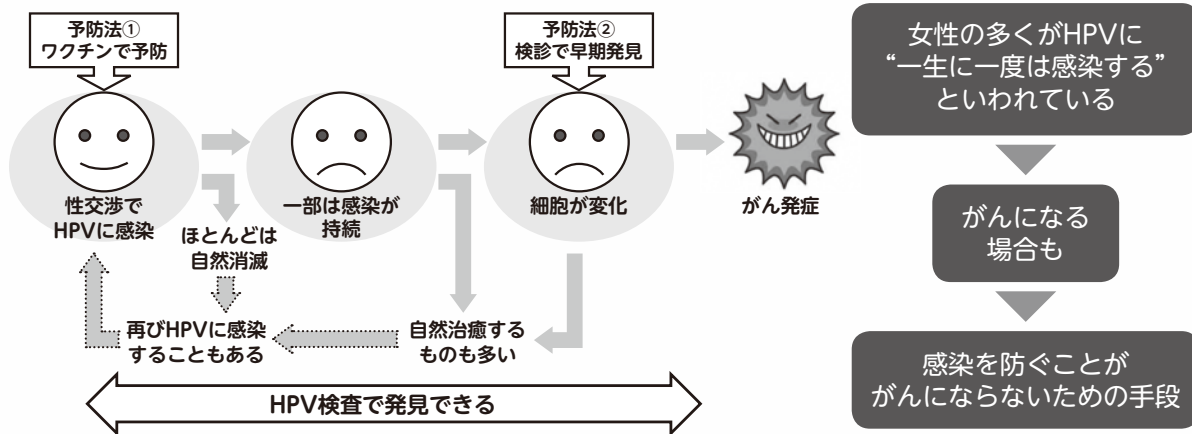
～子宮頸がんできつまないために、今からできることがあります～

子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。日本では、毎年約1.1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約2,900人の女性が亡くなっています。

若い年齢で発症する割合が比較的高く、治療により子宮を失ってしまう(妊娠できなくなる)人もいます。

子宮頸がんはヒトパピローマウイルス(HPV)が原因とされており、性交経験がある女性なら誰でも感染する可能性のあるウイルスです！

子宮頸がんできつまないために、HPVワクチンの接種と、子宮頸がん検診の受診をしましょう。



予防法① HPVワクチンの接種で感染を予防！

子宮頸がんの原因となるHPVの感染を防ぐため、HPVワクチンの接種を実施しています。HPVの感染を防ぐことで、将来の子宮頸がんを予防できると期待されています。

接種方法: 予防接種実施医療機関に予約をして接種
(実施医療機関は、ホームページに掲載しています。)

対象者・接種期限:

定期接種対象者	接種期限
小学6年～中学2年の女子	16歳になる年度(高校1年)の年度末まで
中学3年～高校1年の女子	令和7年3月31日まで
キャッチアップ接種対象者	接種期限
平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女子	令和7年3月31日まで

※接種期限までは「無料」で接種できます。

ワクチンの種類・接種回数:

ワクチンの種類	接種回数
9価 (シルガード9)	2回(15歳未満)
	3回(15歳以上)
4価(ガーダシル)	3回
2価(サーバリックス)	

令和5年4月から、より多くのウイルスの型の感染を防ぐ9価ワクチンが公費で接種できるようになりました。

- ・進学等により、県外や市外の医療機関での接種を希望される場合は、事前に手続きが必要です。
- ・積極的な勧奨が控えられていた期間に自費で接種された方を対象に接種費用の払戻しを実施しています。詳細は、市のホームページをご確認ください。



予防法② 子宮頸がん検診でがんを早期発見！

- ・細胞診という検査で子宮の入り口の表面から取った細胞を顕微鏡で調べる検査です。
- ・優しくこすって採取しますので、痛みもほとんどありません。
- ・HPV検査は、細胞診の残りの材料(細胞)でHPVウイルスの有無を調べます。



受診方法: 個別検診(検診実施医療機関)での検診のみ

実施医療機関は、健康はつらつかレンダーもしくは市のホームページ「[出雲市のがん検診](#)」をご覧ください。ご自身で予約をしてください。その際、「[出雲市の子宮がん検診を受診したい](#)」と申し出てください。



対象者: 20歳以上の女性(平成16年4月1日以前生まれ)

令和3年度・4年度に「頸部細胞診とHPV検査両方の結果が異常なし」だった方は、今年度の受診対象になりません。
※令和4年度に「頸部細胞診のみ受診し、異常なし」だった方は今年も受診対象です。

＜料金表＞

年齢区分	検査項目	合計金額
20～69歳	頸がん細胞診のみ	1,500円
20～69歳	頸がん細胞診とHPV検査	2,600円
70歳以上 及び免除者	全て無料 ※免除者=生活保護世帯・住民税非課税世帯の方	

20歳(平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ)の方には7月末頃に無料クーポン券をお送りします。